

3年生保護者様

平成27年10月8日

脊柱側弯症(モアレ)検査のお知らせ

日出学園中学・高等学校
校長 堤 雅 義
保健室

仲秋の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
日頃より、本校の教育活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。

さて、本校では、今年度より中学2年生全員に「脊柱側弯症(モアレ)検査」を実施することとなりました。そこで、平成27年度に限り、中学3年生に対しても、希望者に有料(648円)で実施をしたいと考えております。

検査の目的や方法をご理解いただき、希望される方は右記の申込書を10月15日(木)までに保健室まで提出してください。

◎脊柱側弯症とは?◎

正常の脊柱は前あるいは後ろから見れば、ほぼまっすぐです。これに対して、側弯症は脊柱が横に曲がり、多くの場合は脊柱自体のねじれを伴います。原因は不明のことが多いです。

側弯症は肩やウエストの高さが左右違うなどの外見上の問題の他、高度のわん曲になると、腰背部痛に加え胸の圧迫と変形による呼吸器障害・循環器障害などの内臓にも影響を及ぼしたりするなど、様々な病気が引き起こされると言われています。

この病気の80%以上が10~15歳にかけて発症することが、多いと言われています。特に、女子に多くみられます。また、初期には痛みなどの自覚症状がほとんどないため、側弯症が発見されることは難しく、ある程度進行してから気がつく場合が多いです。

脊柱がひどく曲がってしまうと、元には戻りません。わん曲の程度によっては装具(コルセット)をつけたり、手術治療が必要になる場合もあります。

したがって、側弯症は、わん曲が進行する前に診断して早いうちに治療を開始することがとても大切です。

従来より、学校では内科健診の際に、学校医が脊柱(背骨)の状態を診察していますが、より詳しい検査をして早期発見できるように日出学園では学校医とも相談し、中学2年生を対象にモアレ検査を実施することになりました。

◎モアレ検査とは?◎

モアレ検査は、暗所において背中から尾てい骨にかけて(人体に無害な)光を照射して写真を撮り、その模様で脊柱の変形がないか調べる検査です。整形外科の脊柱側弯症専門医が診断します。

<正常な人>

左右対称の縞模様



<側弯症の人>

左右非対称の縞模様



《実施要綱》

- ◆日時 10月29日(木)~中間試験2日目~ 11時00分から
- ◆場所 2階会議室
- ◆目的 脊柱側弯症の早期発見
- ◆対象 中学2年生全員、3年の希望者(自費になります)
- ◆費用 一人648円
- ◆服装・持ち物 半そで体操服、ハーフパンツ・お昼のお弁当
髪型の長い人は首が見えるように、結んでおいてください。

- ◆検査の受け方 ①番号札を受け取る。(番号札の順に検査をします。)
- ②一人ずつ、衝立で仕切られたスペースに入り、半そで体操服、肌着下着を脱ぎます。脱いだ服は胸に当てて待機します。番号を呼ばれたら、脱いだ服を持って、検査(撮影)場所へ移動します。
- ③検査会場では、脱いだ服を脱衣かごに入れます。
上半身裸で、足型に合わせて立位台に乗り、ハーフパンツと下着を尾てい骨の位置まで下げます。

〔※検査に必要な位置まで下がっていない場合は、女性検査スタッフが下げる場合があります。〕

- ④背筋を伸ばして、姿勢を正します。
 - ⑤首から尾てい骨の位置まで、背中から撮影します。(正しく撮影するため検査スタッフ(女性)が生徒に触れることがありますが、ご理解ください)
 - ⑥服を持って移動し、衣服を整えます。終わり次第、教室に戻ります。
- ◆注意事項 会議室を①待機場所②脱衣所③検査所④着衣所に分けています。撮影の為会場内は暗くなっていますので、足元や頭上に気をつけてください。
 - ◆欠席者 その日に受けられなかった人で検査を希望する人は、来年度のモアレ検査を受けていただく予定です。(中学2年生のみ)
 - ◆結果通知 モアレ検査で所見のあった人には、結果をお知らせします。所見のなかった人には、お知らせしませんので、ご了承ください。

----- 切 り 取 り -----
【脊柱側弯症検査(モアレ検査)申込書】

※申込書を封筒に貼付の上、代金を添えて申し込んでください。(〆切10月15日)

・モアレ検査を希望します(代金648円)

平成27年10月 日

(申込者)中学 3 年 組氏名

男 ・ 女 ☐

中学3年生の

希望者は中学2年生の後(13時~)実施
しますので下校時間
が遅くなります。